

安全優良職長厚生労働大臣顕彰 受賞者の紹介

一般社団法人 群馬労働基準協会連合会

厚生労働省は、1月15日(月)、同省講堂において、優れた技能と経験を持ち、担当する現場や部署で作業の安全を確保して優良な成績を挙げた職長141名を平成29年度の「安全優良職長」として顕彰しました。

本制度は平成10年度に創設され、今回の顕彰は20回目となります。

群馬県からは、当連合会推薦の日本精工株式会社ステアリング技術センター(前橋市鳥羽町)の齋藤修さん、株式会社東葉電機製作所(みどり市東町)の尾池賢さんの2名が受賞されました。

受賞者の皆さん、大変おめでとうございます。

※「職長」とは、事業場で部下の作業員を直接指揮監督し、作業の安全確保・遂行に責任を持ち、第一線において「安全」を実現する監督者のことです。班長、作業長などとも呼ばれ、「安全のキーパーソン」とも言われています。



齋藤 修さん



尾池 賢さん